

長崎県諫早市

## 独自の製造機械で塗装技術向上 30年前からIT化でCS向上を推進

溶融亜鉛めっきと粉体塗装を基幹事業とし、船舶の内部配管パイプや橋梁等の高欄（防護柵）等の表面処理加工を行っている。また、近年製品の開発販売を促進し、反転機や環境に配慮したゴミステーションを製造販売している。溶融亜鉛めっき+塗装のハイブリッド防錆仕様という独自技術や、独自の工程管理・顧客管理システム導入でCSの高い顧客サービスを実現している。平成29年度12月「地域未来牽引企業」に選定された。

●所在地	長崎県諫早市貝津町1769-1	●設立	1954年
●電話/FAX	0957-25-1588/0957-26-9844	●資本金	5,000万円
●URL	http://www.arita-k.co.jp	●従業員数	150人
●代表者	代表取締役社長 有田 能子		



### 独自開発の製造機械・ロボットによる業務効率化

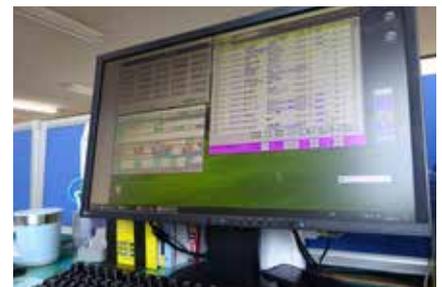
作業者の高齢化対応のため省力化と効率化を目的とし、浮上式作業台を開発することで安心安全な製品の仕上活動ができる環境が整っている。この作業台は特許取得済である。まためっき製品の仕上作業において、受注製品の前面を確認するために重量製品を回転させる際の効率化と安全性を考慮した「反転機」を開発した。これによって安心して大型重量物の態勢移動が可能となっている。この反転機は、実用新案として申請済であり、第65回長崎県発明くふう展 中小企業の部優秀賞を受賞。その他に鉄鋼製品製作加工時の切断作業を自動で行うロボットの開発も行っている。



作業現場の製造機械

### 独自開発の工程管理システムによる情報の一元化の実現

高齢化、人手不足等の課題に対し、30年前にIT化を推進することで現在100台を越すパソコンで営業情報、物量、納期、品質、価格、請求、入金等々の諸情報の共有化が定着している。これにより製品に関する多くの情報が確認できて、生産性向上に大きく寄与している。また顧客の立場では、連絡すれば、預けている製品加工の進捗状況が即答できることや、顧客からの錯綜した物件情報に対して、出荷段階で要望とおりに整理整頓してニーズを反映した出荷が可能となりCS向上に寄与している。



AGシステムの画面

### 人事制度を基軸とした多能工化の実現と女性の活躍

各部門でスキルマップの作成や年2回の考課査定に伴う目標面談時に半期ごとの業務スキルの習熟目標を明確化する等の取組によって、多能工化を実現している。またキャリアパスを明示することによって、経年とキャリア構築や給与の相関がわかるようし、これにより自分の将来設計に直結することで、離職率が低減できている。またこのような制度により間接事務系での女性の貢献だけでなく、現場作業者としても女性が活躍をしている。



明るく働く社員たち